

1

1 図表

2 委員

3 美声

4 雲

5 横転

6 起こす

2

1 a エ

2 c ウ

3 イ

4 A む

C ど

5 D 本気

6 大げさに

7 (記述題)

8 I コと

II 新 た

III 勉 い

3

1 A エ

B ウ

C イ

2 雑食性

3 a 親子

4 ア

5 調理

6 X 海

Y 石

7 ⑤ 文化

⑥ 本能

8 うまめ

9 ウ

10 例え

2

7 聖 央 大 学 に 行 く こ と 。
た だ の あ こ が れ で し か な い の に

(同意可)

配点	
①・②④・③	各2点×13=26点
②	7点
その他	各4点×17=68点
〈計〉100点	

1

- 1 「図」の「く」がまえ」の中の形や、「表」の画数に注意して書こう。
- 2 「委」の一画目を書きわすれたり「季」としたりしないようにしよう。
- 3 「美」の横棒の数に気をつけよう。
- 4 「あめかんむり」の形が「雨」のようにならないように、三画目に注意しよう。
- 5 「横転」は横倒しになることである。
- 6 「己」の部分は一画ではなく三画である。正しい筆順で覚えよう。

2

- 1 (a) は直前に「本気っぽく受け取られないように」とあることから考える。感情を表さないようにいつているのである。(b) は「奨学金っていうのをもらえば行ける」という芽衣に対し「奨学金ってタダでもらえるもんじゃない」といつているので「あきれたような顔で」がはいる。(c) は母さんに合わせて冗談としてふるまおうといつている芽衣をハルさんが「芽衣……？」とのぞきこんでいるので「心配そうに」がはいる。
- 2 線①の直前に「あははと大げさに笑った」とある。母さんは芽衣が偏差値の高い聖央大学を受けると本気でいつているとは思っていないのである。

- 3 「あのときは②」と思っていたけど……」とあるので、今考えていることと反対の内容が②にはいるとわかる。今芽衣は聖央大学をめざしたいと思っており、自分も奨学金を借りることになるかもしれないと考えているため、②には「他人事だ」がはいる。

- 4 A「むきになる」は、ちよつとしたことに本気で腹を立てることである。B「スタートライン」とは競走などの始まりを示す線のことで、ここでは比喩的に用いられている。C「とまどい」とは、どうしたらよいか迷うこと、D「こぶし」とは、五本の手の指を折り曲げて握りしめたものである。

- 5 母さんは芽衣が「聖央大学を受けるかもしれない」と冗談でいつていると思ったのに、「本気っぽく」「むきにな」っているので、まさか本気じゃないでしょ？ と流そうとしていつているのである。

- 6 「わたしもわざと」と直前にある。「冗談として流そうとしてる」母さんに合わせて笑っているのである。「くすつと」では「あはは」という笑い方に合わない。

- 7 「そんな」とあるので直前の文に注目し、「のために佐渡を出て」にあてはめられるようにまとめよう。
- 8 ◎の文の() の前後をヒントにしてさがしていこう。線⑥の七・八行前に「今までは逃げていた」とある。また線⑥の前の行に「勉強が楽しいって思ってる」とあり、これが変化後の(Ⅲ)にはいる。そう思うようになったのは「新くんのおかげ」とさらに前の行にあるため、新くんが芽衣にしてくれたことをさがしていくと線⑤の四行あとに「新くんを教えてもらった」とあり、これが(Ⅱ)にはいる。

3

- 1 (A) の前では「あなた(Ⅱヒト)」の話、あとでは動物の話をしてくらべていつているので(A) には「一方」がはいる。(B) の前には「他の個体に広まっていき」とあり、あとには「世代を重ねるうちに群れ全体に広がることになりました」とあるので、(B) には添加の「さらに」がはいる。(C) は直前の具体例をまとめていつているので「このように」がはいる。

- 2 線①に「この」とあるので直前を見ると「雑食性という特徴」とある。
- 3 「調理」は「本能的に備わったもの」ではない「文化」のひとつである。「文化」はどのように伝えられるのか説明されているところをさがそう。(C) の文で直前の具体例をまとめて説明されていた。

- 4 ②をふくむ文を見ると「従来、文化はヒトに②ものなので考えられてきました」とあり、次の文に「しかし動物行動学が広まるにつれて、動物にもさまざまな文化が存在することがわかってきました」とあるので、「文化はヒトに②もの」が「動物にもさまざまな文化が存在する」の反対になるように選ぶ。

- 5 ③をふくむ文を見ると「食物に手を加えて食べやすくする行動を③」と呼ぶならば」とある。a・bをふくむ段落に「食物にさまざまな加工を加える『調理』とあった。

- 6 ニホンザルについては(B) をふくむ段落、チンパンジーについては(C) をふくむ段落で説明されていた。それぞれ字数に合うようにぬき出そう。

- 7 直後の段落に「文化を知らなければ、わたしたちは生き残ることができません」とある。⑤・⑥をふくむ段落は直後の段落と対比されているため、⑤には「文化」がはいるとわかる。「文化」とは「本能として生まれた時から持つている行動ではなく、学ぶことによって身につける知識や行動」のことであるため、⑥には「本能」がはいる。

- 8 線⑦の文は、直前の文の具体例である。◎の文の「ジャングル」や「無人島」が、線⑦の前の文の「その土地」にあたるので、() には「うまく生きていくための」がはいる。

- 9 ヒトは、もともとは食べられない食材を食べられるように加工するなど、その土地で生き残る知恵である文化を親の世代から受けとり、その土地に合った生活をするので生き延びてきたのである。

- 10 「文化の力を最大限に發揮している」ことは、何の理由なのか考えよう。本文を通読するときに、「なぜでしょう？」という問いかけの形の文に注目しておきたい。